



開業5周年を祝う紅白まんじゅうを受け取る来場者

道の駅猪苗代開業5周年祝う

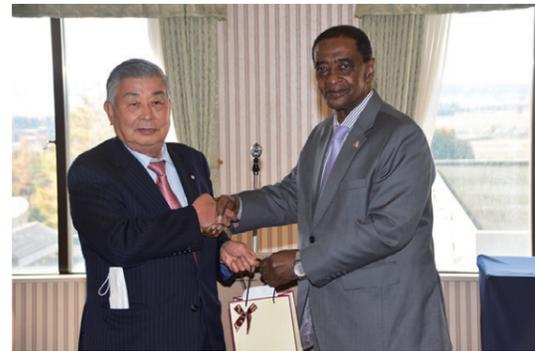
開業5周年記念感謝祭

11月19日に開業5周年を迎えた道の駅猪苗代では、13日、19～21日の計4日間にわたり開業5周年記念感謝祭が開かれました。イベント初日となる13日には、現代版組踊「チーム息吹」と「チーム獅(レオ)」によるダンスパフォーマンスショーが繰り広げられました。また、19、20の両日には先着100人に紅白まんじゅうといなわしろ天のつぶが配られたほか、お楽しみ抽選会や甘酒のプレゼントなどが行われました。

東京五輪事前合宿受け入れに感謝

ガーナ駐日全権大使が本町を訪問

ガーナのフランク・オチュレ駐日全権大使は11月13日、本町を訪れ、前後公町長らに東京五輪・パラリンピックにおけるホストタウンとしての本町への協力を感謝を伝えました。オチュレ大使は「コロナ禍の中、猪苗代町が選手の事前合宿を受け入れてくれて感謝しています。猪苗代町の支援により選手のパフォーマンスが高まり、ボクシングでの歴史的な銅メダル獲得につながりました」とあいさつを述べ、前後町長らに記念品を手渡しました。



前後町長に記念品を手渡すオチュレ大使(右)



白熱したレースを繰り広げる参加者

ジンギスカップ2年ぶりに開催

ジンギスカップ IN 磐梯高原

秋の磐梯高原の自然の中をマウンテンバイクで駆け抜ける「第15回ジンギスカップ IN 磐梯高原」は11月3日、磐梯南ヶ丘牧場・トレイルランド三本木で開かれました。レースは、補助輪付きの自転車に乗る幼児のスーパーキッズから競技者向けのエリートなどの各クラス別に争われ、約100人が参加しました。2年ぶりの開催となった本大会。参加者は、高原の風を感じながら白熱したレースを繰り広げました。

野口博士の誕生日を祝う

野口英世博士誕生祭

野口英世博士の第145回誕生祭は11月9日、野口英世至誠館で行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止ため、例年より規模を縮小して行われました。

野口博士の菩提寺である長照寺の楠恭信副住職が読経した後、野口英世記念会の八子弥寿男館長、同会評議員で親戚代表の二瓶昭さん、本間稔副理事長らが献花し、野口博士の遺徳をしのびました。



野口博士の遺徳をしのび献花する八子館長



作文コンクールで表彰を受けた(左から)古内奏南さん、松本愛徠さん、佐藤善仁さん、大友優奈さん



少年科学賞で表彰を受けた(左から)鈴木理心さん、五十嵐史哉さん、小林花帆さん、楠脩汰さん

小中学生の栄誉をたたえる

野口英世博士顕彰記念事業授賞式

第60回野口英世博士顕彰記念作文コンクール、第27回野口英世博士少年科学賞の授賞式は11月9日、野口英世至誠館で行われ、各賞を受賞した小中学生の栄誉をたたえました。

各賞の受賞者は次のとおりです(敬称略)。

【作文コンクール】

◇小学校の部 ▶特選=松本愛徠(長瀬小4年) ▶金賞=佐藤善仁(緑小4年)、小椋正晴(吾妻小4年)、楠脩汰(翁島小4年) ▶銀賞=鈴木ひかり(千里小4年)、杉原蓮(猪苗代小4年)、大竹瑠央(猪苗代小4年)

◇中学校の部 ▶特選=古内奏南(東中2年) ▶金賞=大友優奈(猪苗代中2年) ▶銀賞=渡部由愛(猪苗代中2年)、後藤優斗(吾妻中2年)

【少年科学賞】

◇小学校の部 ▶最優秀賞=小林花帆(猪苗代小6年) ▶優秀賞=齋藤義明(翁島小1年)、坂本陸仁(翁島小2年)、渡部正和(長瀬小3年)、楠脩汰(翁島小4年)、五十嵐諒(猪苗代小5年)

◇中学校の部 ▶最優秀賞=五十嵐史哉(猪苗代中2年) ▶優秀賞=鈴木理心(猪苗代中1年)



表彰状の伝達を受けた佐藤さん(右)

社会体育の振興に尽力

県スポーツ推進員協議会功労者表彰伝達式

県スポーツ推進員協議会功労者表彰伝達式は11月11日、町役場で行われ、前後公町長が受賞した佐藤仁子さん(烏帽子)に表彰状を手渡しました。佐藤さんは平成23年から町スポーツ推進員(旧体育指導員)として町民の意識向上や社会体育の振興に尽力されています。

式では、前後町長が「今後も町民の体力向上のためにご協力をお願いします」とあいさつを述べました。

個性的な作品が並ぶ

学びいなで「モンド展」開催

町内在住の画家五十嵐盛雄さんの作品を紹介する「モンド展」は11月9日から21日まで学びいなで開かれ、油彩などの作品約50点が展示されました。五十嵐さんはサラリーマン時代から絵を描き続けて公募展などに応募。1994(平成6)年第7回上野の森美術館・日本の自然を描く展において油彩「朝の富士」で公募初入選を果たすと、2019(令和元)年の第67回光陽展では油彩「群青」で新人奨励賞を受賞しています。



作品を紹介する五十嵐さん